

令和6年(2024年)度 産学官・地域連携活動報告書

連携先名称：大分県竹田市

協定締結日：平成30年8月30日

活動状況：継続中

連携先窓口：竹田市役所農政課

活動資金：大学予算

担当教員(所属)：山田崇裕(アグリビジネス学科)

活動体制(単位)：学科

関連教員(所属)：木原高治(アグリビジネス学科)

活動目的：

包括的な連携のもと地域の産業、環境保全並びに教育・研究の充実のため、産業振興、地域づくり等の分野において相互に協力することを目的とする。

人材育成に関する活動では、「バイオビジネス実地研修(必修科目)」を通じた農大生と地域住民、優良農業経営者、地元高校の教育交流活動を推進する。

活動内容・成果：

本連携活動の要となる「バイオビジネス実地研修(一)」は、2024年度も実施することができた。2024年度も新型コロナウイルス感染症対策等の観点から、3泊4日の期間で地域の宿泊施設を利用した合同形式による研修を実施した(研修期間：令和6年度8月25日～8月28日、台風10号の影響により期間短縮)。竹田市長、竹田市役所農政課、同市観光ツーリズム協会の皆様からのご協力により、地域の特産農産物の収穫・選定、県立久住高原農業高校における生徒との交流、実習圃場での研修に参加した。台風の影響により期間短縮が発生したものの、学生達は4日間の研修において、竹田市の農林業および地域の歴史・文化の特徴を学ぶことができた。

課題・改善点：

本学科「バイオビジネス実地研修(一)」の改編に伴い、大分県竹田市の実習は2024年度を以て終了することとなった。このため、2025年度以降は、本学教員、市役所、市内実務者の連携による地域農業の振興や農業経営の成長に資す

る研究活動や、3年生・4年生を対象とする高度のフィールドワーク(社会調査)、
短期間の研修を実施するなど、本連携を持続的なものにするための取組が必要
ある。



